

宮元洋

宮元洋

お父

さん



りくへの手紙 10月3日

りく へ

10月3日 (木) 20:20分

まじめにがんばっていますか？

入院する前にひどくおこられたので お父さんがいない間に
なまけていないか 心配です。

はいはい 明日は手術です。

手術は寝ているだけなのであざく楽チンですが
さっそう 次の日から リハビリをおこなう予定です。

食堂で一緒のテーブルの 井手口さんというおじさんと
仲良くなりました。年は大夫 ちがうけれど
話しゃあくて おもしろい人です。

早く直して、家に帰った時に りくが うそをついたり
ごまかしたりする 悪いクセが 良くなっていけばなあ
と思っています。

しばらくはキャッチボールもできないけれど
片手素振りも 明日の 準備は自分でちゃんと
して下さい。

それとこれから 手紙の返事を毎回書きましょう。
さようなら。

ゆうにへの手紙 10月3日

ゆうに ^

ゆうに (10月3日 水) 20:30分

スピードはアップしていきまか？

忘れ物はしていませんか？

野球はがんばっていきまか？

お父さんは寝て起きて食べて、

また寝て起きて食べてをくり返しています。

だって他にやる事がないからです。

やり残した仕事は電話して別の板金屋さん
にたのみました。

明日は手術なのでかかとかから足首のあたりを

切らないといけません。今日のおふろで

かんごふさんが足の毛をそってくれました。

毛がはえていると手術の時 じゃまになるからです。

お父さんがいない間、ばあちゃんやお母さんの
手伝いをしてあげて下さい。

帰って来た時にほめてあげられるように

勉強、野球、手伝いをしっかりがんばって
下さい。

この次はゆうにが返事を書いてね。

さようなら ~

りくへの手紙 10月5日

1/1 ^

10月5日(金) 18:50

お父さんの手術は無事に終わりました。

昨日の夜は痛くて眠れなくてお尻の穴から入れる
座薬(ざやく)という痛み止めを自分で入れました。

しかも2回も...!!

今日からさそくりハビリも始まりました。

それに朝ご飯と夕ご飯の後はしばらくの間
点滴をしないとイケないそうです。

最低でも2〜3週間位は入院していないと
イケないみたいです。

野球の練習ではヒットと三振と両方ともあって
良かったですね。人間は成功した時はその^{かん}感^じ触^く
を手の中に感じながら、次もそれをいかす事が大事。
逆に失敗した時は何がイケなかったのかを良く
考えてみる事が大事です。

テストでも人間生活でも間違いや失敗は大人でも
子供でも誰にでもあるのです。

しかしその失敗を失くしていく努力をしないと
また同じ事の繰返しです。

明日は北方で練習試合だっ?

かつやくできるようにがんばってくださいな。

さようなら。

ゆうにへの手紙 10月5日

ゆうにへ

10月5日(金) 19:18.

ゆうには宿題を全然していないとお母さんから聞きましたが、本当ですか？

お父さんがいない時にそちゃんとして下さいと、たしかにして下さいとお願いをしていたと思いますが...

そんな事では他の3年生にどんどん追い抜かれていきますよ。困るのはゆうに本人です。

連絡ノートもちゃんと書いていますか？

ただの甘えん坊になっていませんか？

お父さんは家に帰って来てから がっかりしたくないです。

お父さんは手術も終わってリハビリも始まりました。

けどまだしばらくは退院できそうにありません。

病院の部屋の中ではテレビもほとんど見なくて本を読んでいます。

早く良くなって仕事をしたいです。

キャッチボールもしたいです。

でもまだ動かせません。ゆうにがうらやましいです。

せっかく動けるのなら頭と(心)と体はしっかり

使って下さいお願いします。明日の試合は

よそ見しないでしっかり声を出して。弁当も早く食べようよ。

さようなら。

りくへの手紙 10月7日

りくへ

10月7日(日) 10:02分

カゼひきさんの具合はどうですか？
うがいと手洗いをしっかりしましょう。

昨日の夜 病院へ来た時のあの調子悪そうな顔
ときたら... 具合が悪いと言うより おこられそう
だなあ~ といういつもの顔でした。

昨日、途中でこうたっさせられてどんな気持ち
だった？ しゅうへい君もよく、キャッチャー
かわりたか~、ピッチャーしたか~ とよく
言っただけが、キャッチャーとはあくあきるものなの
ですか？

前に全然 試合に出られなくて つまらなかつた
時の気持ちを思い出せよ。

手まぜばっかりしていた あの頃には比べたら
う試合とも出られるなんて 夢みたっじゃないか!!

続けて出るのは 確かにきついかもしれないが
楽しむ気持ちは忘れずに。

後 片手素手振りも忘れずに!!
宿題とお手伝いも忘れずに x2 800

さようなら。70~

りくへの手紙 10月7日

りくへ

10月7日(日) 10:02分

カゼひきさんの具合はどうですか？
うがいと手洗いをしっかりしましょう。

昨日の夜 病院へ来た時のあの調子悪そうな顔
ときたら... 具合が悪いと言うより おこらぬそう
だなあ~ といういつもの顔でした。

昨日、途中でこうたっさせられてどんな気持ち
だった？ しゅうへい君もよく、キャッチャー
かわりたか~、ピッチャーしたか~ とよく
言っただけが、キャッチャーとはあくあきるものなの
ですか？

前に全然 試合に出られなくて つまらなかつた
時の気持ちを思い出せよ。

手まぜばっかりしていた あの頃には比べたら
う試合とも出られるなんて 夢みたっじゃないか!!

続けて出るのは 確かにきついかもしれないが
楽しむ気持ちは忘れずに。

後 片手素手振りも忘れずに!!
宿題とお手伝いも忘れずに x2 800

さようなら。70~

ゆうにへの手紙 10月7日

弓印 = 1

10月7日(日) 10:15分.

昨日の野球は三振2回連続はかゝ悪いなあ
ばあちゃんも言っていました。最近のゆうには
絵の下手にならしたあ〜、忘れ物しんさあ〜
てよ。

おまえに足りないのは集中力だ!!

っていうか兄弟2人とも。テレビを見たりマンガ本を
読んだりする時、周りの声の聞こえんやろうか。

それくらい他の事にもいっしょうけんめいなんばよ。

三振したのはボールを良く見ていないから

ただそれだけの理由であ。

片手素振りばちゃんと毎日しているのかあ??

入周生活がダメダメだから野球もダメダメなのでワ
けどライトゴロでアウトを取ったのはかゝ良かったであ。

次の目標はヒットを1つ打つことであ。

いつも言うように今日できる事は明日にのばすな。

今日できる事は返事を"はい"と大きな声でして
からあぐする事。

スピード P.7° がんばれ

さようなら。

りくへ

10月10日(木) 8:58分

今日は10月10日

→は 〇〇 目の愛護デー
つまり 目を大事にしましょう。と言う日です。

昨日 お父さんは初めて自分の足の^{ほうたい}包帯を全部
一回取ってもらって^{きずぐち}傷口を見ました。10cm位は
^{あと}跡がありました。何かもめってありました。

そして手術の時にパツパツと切って開いてある
傷口の写真を見せてもらいました。

切れたアキレス^{アキレス}腱の色は白でした。

内側で出血して半分がたまたみみたいなドロドロの
血は真黒な色をしていました。

たぶんりくなら "ウエッ~キモか~" と言う
でしょう。

金曜日は修学旅行がめ。ルールを守って仲良く
楽しんで来て下さい。

それとゆうにかすく ダメダメ君だとお母さんが
はらかいているので。おまえがゆうにに言てさせよ。
言っても聞かない時は お父さんが病院から
ゆうにを^{おん}怒りに帰ってきます。

さようなら。

ゆうにへの手紙 10月10日

ゆうへい

お母さん

10月10日(木) 9:01分

ゆうへいには最近、何もせんてお母さんが言っていました。

宿題もしないで何をしているのですか？

お父さんはガッカリしました。

もうゆうへいには手紙は書きません。

今日の返事もいりません。

さようなら。

りくへの手紙 10月11日

りくへ

(10月11日(木)) 9:01.

明日はいよいよ修学旅行ですね。財布を落とさないよう
くれぐれも注意して下さい。

あとは、はしゃぎ過ぎてケガをしないように。

ゆうに1の手紙には、もう手紙なんか書きませんと書
きましたが、見た？

りくは何でお父さんと手紙のやり取りをしているか
分かりませんか？ 考えた事はあるか？

それは手紙に字を書く事によって言った事が形になって
残るからです。りくがもし忘れかけたりして
思い出せない時は、お父さんからの手紙を又、読み返せば
"あ、そうやった。"と気付くはずでしょう。

後は、その日にあった良かった事、悪かった事を教えて
もらいたいのもあるし、りくにとっても、もう1回手紙に
書く事によって反省するチャンスがあるはずです。

ゆうには家でお父さんとの約束を守らずに、あまり役に
たっていないみたいなので、りくがお手伝いとかをして
がんばってください!!

またカゼをひいたりしないよう、うがい、手洗いを
しっかりしよう。

さようなら。

りくへ

10月15日(月) 16:44分

りくへにいちゃんがんばってますか？

今日は^{ぼし}抜糸しました。読んで字のごとく^ぬ抜く糸と書いてあるので意味はわかるよね。

けど15は^{くう}15は^ぬ15は^ぬ位^ぬ解^ぬってあったけど、先生が半分残しておくと^い言^いって7か8しか^ぬ抜^ぬけな^ぬかった^ぬです。

残りは2〜3日^ぬ後^ぬに^ぬお^ぬす^ぬそう^ぬです。

少しだけ^ぬチ^ぬク^ぬチ^ぬク^ぬ痛^ぬが^ぬた^ぬです。

お父さんの入院も、もう2週間^ぬ位^ぬに^ぬな^ぬった^ぬので^ぬた^ぬぶん^ぬ後^ぬ半^ぬ分の^ぬ2^ぬ週^ぬ間^ぬ位^ぬで^ぬ退^ぬ院^ぬで^ぬき^ぬる^ぬと思^ぬい^ぬま^ぬす。

話は^ぬ変^ぬわ^ぬっ^ぬて^ぬ病^ぬ院^ぬの^ぬ御^ぬ飯^ぬだ^ぬけ^ぬど^ぬ実^ぬは^ぬほ^ぬと^ぬん^ぬど^ぬ毎^ぬ日^ぬの^ぬ様^ぬに^ぬど^ぬの^ぬ料^ぬ理^ぬが^ぬ必^ぬず^ぬ。

"^ぬシ^ぬイ^ぬタ^ぬケ^ぬ、^ぬく^ぬん^ぬが^ぬ入^ぬっ^ぬて^ぬい^ぬま^ぬす。^ぬそ^ぬれ^ぬも^ぬた^ぬく^ぬさん^ぬそ^ぬれ^ぬに^ぬ1^ぬ日^ぬお^ぬま^ぬぐ^ぬら^ぬい^ぬに^ぬ"^ぬエ^ぬビ^ぬ"^ぬ、^ぬち^ぬゃ^ぬん^ぬも^ぬ出^ぬま^ぬす。

りく^ぬだ^ぬっ^ぬたら^ぬバ^ぬン^ぬザ^ぬイ^ぬお^ぬ手^ぬ上^ぬげ^ぬで^ぬし^ぬょう^ぬね^ぬ〜

今日も練習はがんばりましたか？

明日の準備をちゃんとして忘れ物がないかしっかり^ぬ確^ぬ認^ぬし^ぬま^ぬし^ぬょう^ぬ。

お手伝いも忘れずに

さようなら。

りくへ

10月15日(月) 16:44分

りくにいちゃん がんばってますか？

今日は ぼし 抜糸しました。読んで字のごとく ぬく糸と書いてあるので 意味はわかるよね。

けど 15は1位 解ってあったけど、先生が半分残しておくと、7か8しか 抜かなくてです。

残りは 2〜3日 後におろそうです。

少しだけ ちくちく 痛かったです。

お父さんの入院も、もう 2週間位 になったので たぶん 後半の 2週間位 で 退院 できると思います。

話は変わって 病院の 御飯 だけど、^{ごはん} 実は ほとんど 毎日の 様に どの料理が 必ず "シイタケ、くんが 入っています。それもたくさん。それに 1日おまぐらいに "エビ"、ちゃんも出ます。りくだったら バンザイ お手上げ" でしょうね〜

今日も 練習は がんばりましたか？

明日の 準備を ちゃんとして 忘れ物が ないか しっかり 確認 しましょう。

お手伝いも 忘れずに

さようなら。

ゆうにへの手紙 10月17日

ゆうに1

10月17日(木) 5:50分

ゆうにくん、お父さんは元気です。

ぬってあった毒は 何と全部で 15はりです。^{かんじ}
今日残っていた糸を ^め抜いたので ^{ぼし}抜糸 完了です

お父さんのごはんの残り物 ^のデザート くだものは
おいしいですか? 家にいる時 お父さんが
^{くだもの}果物とか 食べるのは あまり見た事がないだろう。
だってあんまり 好きじゃないからです。
ぶどう ^が以外も りんご、パイナップル ^が柿とかも
出ますよ〜。

今日は 食べる物の ^{わだい}話題で行こう。
病院では ラーメンとかが 出ないので めんが 大好きな
お父さんとしては、さびしいです。
なぜ 出ないかと言うと、めんが ^し汁を ^あ吸い ^こ込んで
のびのび、びちゃびちゃ ラーメンになってしまうからです。

早く家に帰って、ゼリーを飲みたいです。

さようなら バイバイ

りくへの手紙 10月19日

11<A

10月19日(金) 17:56分.

明日は試合かな?

お母さんもしないらしいので 他の人達におこられな
ように マジメにがんばって下さい。

ゆうにが遊んでいたら 注意してね。

リハビリはがんばっていますか?

部屋の中でもトレーニングしていますか?

ぬい合わせた部分か? かたーい かたまりになって
なかなか足が曲りません。

いったい全体 どのくらい 制限院できるか?
全然わかりません。

たぶん10月中は病院でしょう。

今度のとうか 明日があさっての夜は家に
帰って泊まるかもわかりません

その時は いっぱいおこって?! いや何かして
遊んであげようかな。

それまで さようなら。

ゆうにへの手紙 10月19日

ゆうにへ

10月19日(金) 18:01分

明日は試合ですね。

出られなくても しっかり声を出して
手ませしないでがんばれよ。

お父さんのリハビリは今の^{とこ}所 弟のお兄さんの
モチモチだけです。

まだぬった^{まが}所が かたまりみたいにかたくて
足が^{まが}曲らないので、もんでほぐしています。

部屋では自分でトレーニングをしています。
お父さんもがんばっています。

ゆうには早くできて ばあちゃんにほめられたらしい
ですが、うれしかったのは良かったですね。
お父さんもううれしいです。

たぶん お父さんも、もしそこに行ったらほめた
でしょう。

明日があさっては泊りに帰るかもしれないので
その時に何かして遊ばせよう

さようなら

りくへの手紙 10月25日

りくへ

(10月25日 中) 19:26分

質問に 売文業者とありましたがお父さんにもよく
わかりません。 たぶん新聞記者が
本を編集して売っている人とかでしょう。
黒木先生に聞くのが一番でしょう

そうかあ。 今度は新人戦かあ
りくは一球一球を大事に取る事を心がけ
れば大丈夫でしょう。


声を出せば元気も出ますよ。

はげかしいとか きんちょうするとか、当たり前たいど
どきどきするのを楽しさに変えましょう。

長合が入っていれば 他の人にわらわれたりは
しないはずですよ。

のどが痛いなあ～ というぐらい 声を出してみよう。
橋の下でやってる練習を思い出そう。

あと 学校生活はどんな感じ? 先生に文句
ばかり言っても、わからずやには伝わりません。
てきとうに返事をして ハーイ!! とニコニコ
しておきましょう。 ぶはく承なりとか かんじんだべさ。

はい。 ちゃんちゃん 

ゆうにへの手紙 10月25日

ゆうにん。

(10月25日(木)) 19:50.

土曜日の新人戦はゆうには出れ子かなあ〜？
ちゃんと家でも練習してたら出れるかもしれないけど
んーお父さんには分からな〜い。

スピードアップしてるならー…

がんばってるならー…

声を出してるならー…

おならー 7… 7… 7… なら

出れないかな!!

お父さんは見に来れないのでケガしないよう
がんばってくださいな。

おーっと今聞いた話によると新人戦には行かない
らしい。くろめで6年生も出る試合に

日曜日行くんだってー。そんなバカなー。

あーあゆうに出られん がんばって

また来週

と言うことでお父さんは元気です。

最近デザートに残り物フルーツはあまり
ないけれどリンゴジュースでかまんして下さる。

そっちはおやすみ

1-ぶりお=りんご=よ

りくとゆうにへの手紙 11月7日（最後の手紙）

11月7日 へ

11月7日(中) 19:42分

こんばんわー!! 元気ですかあー!!?

お父さんは 元気ですりです。

仕事もしていないのに いつもおぎーくおなかが減って
います。何でだろうか? 自分でも分かりません。

さて 病院での生活も 残り後おぎかになって

きました。 限院の日はまだ 決まてないけど

松葉杖 ももう 2本とも使っていません。

今週 末はまた 無理だと思つるので 来週中は
どうかなあ。ー??、て 感じ。

この前は 兄弟ゲンカをして お母さんに電話した
らしいけど、もうすぐお父さんが帰て来るので、

いつまでも グズグズしていると この前みたいに
ひどくおこられるよ。たぶん。

せいかく帰て来ても 前みたいに ケンカばかり
していると お父さんは また 病院へ 戻りたく
なるかもしれない。

せいぜい 残り少ない おおりんぼー 父ちゃんの
いない生活を 楽しんでくれたまえ。

それではー おやすみなさい。

お父さんより。

ゆうに
りくへ

今日は^{ゆうに}りくの小さかった頃や、生まれた時の事などを
書いて下さりありがとうございました。そういう事はあらかじめ
言、直す^{あつて}必要もないうら、今まで何度も話をし
ましたね。当然のごとく自分の子供がかわいくな
親は普通いなしと思ふんだけど、今の時代
親、兄弟で殺し合うような悲しい事件がテレビや
新聞でもたくさん報じられていま。悲しい限りです。
今でも時々きびしくしつけをする事に自分で
疑問^{ごもん}に思ふ時も時々あるけれど、お父さんは
子供に好かれるために良い父親を演じよう。と
思つた事は一度もありません。ごきげんをうかがって
生活するより、ただきびしくて^{あつて}悲しい存在で十分です
他人に迷惑^{めいわく}をかける事は悪い事だけど、そういう事を
何回も失敗しないと人間は成長しません。
注意されるのは、その人に^{まな}見込みがあつて期待されている
事の裏返しなのです。

親のありがたみを理解^{りかい}してもらいたくもない、まして
10才の我が子に悟^{さと}つてほしくありません。

いつかおまえが成長して自分が子供の父親になる頃
わかる時が来るでしょう。というわけで、これから
ビシビシ^{きび}厳しく鍛^{きた}えていくのでよろしく!!

お父さんより。

10/4 (月) 18:02 病院にて

あしがき。

皆様、はじめまして、宮元篤紀と申します。

今日は、夫の手紙を
お読み頂いてありがとうございます。

夫が亡くなり、無我夢中で生きてきた3年間。

亡くなってしばらくは、
なぜ夫でなければいけなかったのか？
どうして、その時私は傍にいなかったのか？
どうにか、私が助けられなかったのだろうか？とか
挙げ句の果てには
私の方が死ねば良かったのに、と
ふかい闇の中をさまよっているような時が
長い間続きました。

それを敏感に感じ取った子ども達が
不安そうに

「お母さんまで死んでしまったら、
俺たちは、どうやって暮らしていったらいいと？」

と、尋ねてきました。

その瞬間に、

まるで、まいた種が
土を押し上げて
えいやっと 芽をだすように。

長い冬を越えてきた
桜のつぼみが ふわっ とひらくように。

ずっと見つからなかった
スーツケースの鍵が
ソファの下から出てきたときのように。

夕焼け、雨上がりの奇跡的にうつくしい
ピンクベースの虹があらわれるように。

”洋君のぶんまで、子ども達の成長を
たくさん、いっぱい、みよう！
やりたいことをやって、精一杯生きていこう！”

と、いう気持ちが生まれました。

子ども達をまもらなきゃ！と
ガチガチになっていた私ですが
実はずいぶん子ども達に
まもられて生きている事に気がつきました。

さて、この夫の手紙なのですが
当然のごとく子ども達を書いた返信もあります。
今後、そちらも公開していきますので
もしよろしかったら、お読みいただけたら
とても嬉しいです。

2011年2月26日

佐賀県武雄市 宮元篤紀

